

ルーク
物証と現場保全を司る鑑識の城砦

守護者

難易度★★☆☆☆

系譜の特徴

守護の力を駆使して、事件の現場や味方の魔術師を守る力を持った防衛タイプの系譜です。

現場の復元や証拠保全、敵からの干渉や攻撃を防ぎ、堅牢に前線を支える前衛型ファイターです。

特に証拠類の調査や捏造に関して強く、戦い方もシンプルで分かりやすいため、『赤と黒』に慣れている人も、不慣れな人も選びやすい系譜です。

上級宣言には、主にオブジェクトを対象とした宣言、盤面や仲間への干渉を無力化する防御型の宣言がそろっています。

上級宣言《キャスリング》は、敵の宣言魔法や盤面干渉の効果が及ばないように味方を保護する効果です。レベルが低いうちは味方の宣言魔法もささぎってしまいますので注意しましょう。

一方、《概念鉄鎧》は、盤面上にあるオブジェクトを壊して機能を損壊させる幻想を生み出す宣言魔法です。

権限魔法も、味方へのダメージを減らしたり肩代わりしたり防御面が充実し、加えて戦線維持に必要な打撃力を持っています。

【防壁権限】は、この系譜を象徴する魔法で、誰かが受けるダメージを自分が身代わりで受けることができる魔法です。

【粉砕権限】は告発攻撃を強化する魔法で、威力だけ大きく増えるため、攻撃回数の多い調書の告発向きです。

【城砦権限】はダメージを半減するシールドを、味方全体に付与する、広大な防御性能を持った魔法です。

系譜「守護者」は防御面にも攻撃面にも、シンプルで強力な戦力がそろって、調査や捏造もオブジェクトを中心に考えるストレートな能力構成であり、初心者から使いやすい系譜です。

さらに『赤と黒』に熟練したプレイヤーなら、適切な防御と推理で、強力な影響力を駆使することもできるでしょう。

サンプルキャラクター

鉄甲の魔術師

ドライゼ・G・ヘルガー

まるで機械仕掛けのゴーレムのような姿の魔術師です。中には肉体はなく、鎧それ自体に魂を宿しています。

口数の少ない寡黙な性格で、最低限の言葉だけで会話をしますが、コトワリ機関への高い忠誠心をささげる、魔術師としては珍しく清廉な性格者でもあります。

御意

守護者

基本宣言

キャラクターメイキング時、以下の基本宣言×4個を書き写しましょう。

現場再構築	人物再構築	審問宣告
〔起動〕 準：B 「現場再構築によって包丁を召喚！ 包丁の所持者になった者を証言せよ！」 オブジェクト1つを対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の証言で証言し、真実として登録する。 証言では嘘はつかないが、知らない情報は理解できない情報は証言できない。 LV2：人数の知性付与 LV3：複合情報を見られる	〔起動〕 — 「人物再構築によって真実を召喚。 事件発生時、自分かどこにいたかを証言せよ！」 キャスト1名を対象に、対象を召喚して、質問1つに回答させる。対象は自身の証言で証言し、真実として登録する。 証言では嘘はつかないが、知らない情報は証言できない、誤りの情報もそのまま出る。 LV2：証言部分が判明 LV3：適宜記憶を見られる	〔起動〕 ？：15 「審問宣告を宣言しましょう！ 隠された知、私の問いに答えなさい！」 あなたを対象に、YES/NOで回答できる質問1つに回答させる。YESならYESと回答し、真実として登録する。 回答がNOの場合や、そもそもシナリオ内に回答がなければ「不明」とGMは告げる。 LV2：Noの回答も得られる LV3：二択提示も可
物質再変成	誓約再設定	脚本検索
〔起動〕 準：S 「物質再変成、扉の扉はオートロックに変更され、扉が開くと自動的に施設する！」 オブジェクト1つを対象に、対象サイズが手のひらサイズなら、別のものに変更する、という幻想として登録する。 どんな形状と機能を保持するかは自由に決める。 LV2：サイズまで LV3：数1軒サイズまで可	〔起動〕 — 「誓約事項をあたる19時から11時の間、禁煙は現場に入ることを禁ず！」 キャスト1名を対象に、対象の心を洗脳し、指定した日、対象が「絶対にしない誓約」を定めて、幻想として登録する。 対象が誓約の行動をしないことが保証される。 対象が自殺死するルールは設定できない。 LV2：発覚も可 LV3：「すべて義務」の設定も可	〔起動〕 準：12 「脚本検索をおこなう！ 谷口および密室に関する情報を検索！」 単語最大2つを対象に、GMは対象すべてを含んだ未来形の脚本を検出し、該当し数が1件なら幻想として登録する。 該当が1件でない場合、該当件数だけわかる。 LV2：OR検索も可 LV3：NOT検索も可

上級宣言

キャラクターメイキング時、以下の上級宣言×1個を選んで、書き写しましょう。

キャスリング	概念鉄鎧	パラノイアスケール	パラノイアレプリカ
〔起動〕 ？：15 「キャスリングを起動する。 我らを照準することはできない！」 継続：自降魔を対象に、対象は宣言魔法と盤面干渉の両方に耐えない。 対象に発動していた宣言魔法の継続効果も解除する。 LV2：継続効果は任意のものだけ選んで解除可能	〔起動〕 ？：9 「この概念鉄鎧に破壊できないものはない！ この台所の壁を破壊する！」 オブジェクト1つを対象に、対象が故障した、あるいは破壊されているという幻想として登録する。 この効果により故障や破壊された対象からは、どのような方法でも証言を得られなくなる。 LV2：故障、破壊されている対象の修復が可能	〔起動〕 準：B 「パラノイアスケールを起動する。 このナイフの大きさは通常の2倍である！」 オブジェクト1つを対象に、対象のサイズを縮、増、減させて2倍、あるいは半分に増減させるという幻想として登録する。 ただし、このサイズの増減が他のものを破壊したり動かしたりしてはならない。 LV2：10倍または1/10にも増減可	〔起動〕 準：B 「パラノイアレプリカを宣言。 礼拝堂を解放する魔は10本ある！」 オブジェクト1つを対象に、対象が盤面に存在する魔数は1～5個の間から、正確に魔数を決定する幻想として登録する。 ただし、この効果で対象オブジェクトの所在や所有者が誰かまでは指定できない。 LV2：1発個まで指定可 LV3：0個を指定可

権限魔法・魔法体系

キャラクターメイキング時、以下の権限魔法×4個と魔法体系×3個を書き写しよう（（シールド）〈リベンジ〉は90ページ参照）。

〔守護権限〕	〔防壁権限〕	〔粉砕権限〕	〔城砦権限〕
〔起動〕 ？：1 〔魔力〕 —/— 守護者としての基本権限を行役する 効果 推測 継続：あなたを対象に、対象に（シールド：X）か（リベンジ：X）のいずれかをあたえる（75頁参照）。Xはプレイした1枚ごとに+1。 この期間の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 ？：15 〔魔力〕 2/1 盾となって味方への攻撃を防ぐ 効果 推測 継続：自降魔の戦戦者1名を対象に、対象がダメージを受ける時、対象の代わりにあなたがダメージと追加効果を受けてよい。	〔起動〕 ？：15 〔魔力〕 7/3 超重量の魔法武器で敵を壊す 効果 推測 継続：あなたを対象に、対象の告発攻撃に「威力+X」/「回復-1」する。 Xはプレイした1枚ごとに+1。 この期間の終了時、この魔法は解除される。	〔起動〕 ？：20 〔魔力〕 5/9 城砦の戦戦者の戦戦者をめくらせる 効果 推測 継続：自降魔を対象に、対象がダメージを受ける時、それを半分（小数切上）に変更する。 効果を発動後、この魔法は解除される。

体系：黒杖一章

体系：黒杖二章

体系：赤杯三章

捏造ミステリー TRPG 赤と黒 基本ルールブック

33